

高森高等学校 1 学年「国語総合」シラバス（5 月分）

1. 単元 随想「世界は謎に満ちている」 評論「水の東西」 古文入門

2. 単元目標	3. 評価規準
【知識及び技能】 ・随想を読み、筆者の感じ方を表現の特徴に注意して読み取る。 ・動詞の活用を理解する。 ・古文の言葉や歴史的仮名遣いの読みに慣れる 【思考力、判断力、表現力等】 ・平易な評論文の読解をとおして、論理的な文章の展開を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 ・計画的に学習に取り組む。	【知識及び技能】 ① 随想を読み、筆者の感じ方を表現の特徴に注意して読み取っている。 ② いろは歌・歴史的仮名遣いを覚えている。 ③ 動詞の活用を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ④ 論理的な文章について理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ⑤ 計画的に学習に取り組むことができる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
1 5/7	評論 「水の東西」	1	教科書「水の東西」を読む。 西洋と日本で違うものを考える。	Classi に東西比較したものを送信	④⑤
2 5/8	読書	2	読書	未来手帳に記入	⑤
3 5/12	随想 「世界は謎に満ちている」	3	「世界は謎に満ちている」問題 プリント答え合わせ	答え合わせしたプリントを画像に撮り classi で送信	①⑤
4 5/13	評論 「水の東西」	4	「水の東西」漢字演習 主題を考える	主題を classi で送信	④⑤
5 5/14		5	「水の東西」問題プリント		④⑤
6 5/15		6	「水の東西」プリント答え合わせ	答え合わせしたプリントを画像に撮り classi で送信	④⑤

7 5/19	古文に親しむ	7	古文 いろは歌を覚える p 225 Nhk for school 高校講座 国語 総合 「古文に親しむ」を視聴	高校講座を視聴した後 に理解度チェックをす る	①⑤
8 5/20		8	国語便覧を読もう。	classi で問題を配信	⑤
9 5/21	古文入門 動詞の活用	9	古文動詞の活用 p238 を読む 熊本県教育センター 高校へ入 学されたみなさんへ 古文の基 礎基本視聴	classi で問題を配信	③⑤
10 5/22		10	古文文法プリント③を解く古文 p 239 を参考に	classi で問題を配信	①⑤
11 5/26		11	古文動詞の活用 動画	classi で問題を配信	③⑤
12 5/28	古文入門 児のそら寝	12	NHK for school 「高校講座 国語総合 宇治拾遺物語 児の そら寝 (1)」の視聴	高校講座を視聴した後 に理解度チェックをす る	②⑤
13 5/29		13	NHK for school 「高校講座 国語総合 宇治拾遺物語 児の そら寝 (2)」の視聴	高校講座を視聴した後 に理解度チェックをす る	②⑤

1. 単元 古代文明の成立

- 東アジア世界 (1) 中華世界の統一 (2) 東アジア世界の形成
(3) 東アジア世界の展開

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識及び技能】 - 古代文明の成立や東アジア諸地域の歴史について、大まかな流れを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 - 古代文明の成立や東アジア諸地域の歴史の大まかな流れをたどることを通して、東アジア世界の歴史的特質について多面的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 - 学習計画を立てて実施し、主体的に取り組む。	【知識・技能】 ① 古代文明の成立や東アジア諸地域の歴史について、大まかな流れを理解できる。 【思考・判断・表現】 ② 古代文明の成立や東アジア諸地域の歴史の大まかな流れをたどることを通して、東アジア世界の歴史的特質について多面的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③ 学習計画を立てて実施し、主体的に取り組むことができる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回 0507	世界史への招待	1	NHK 高校講座世界史の第1回 「世界史への招待」を見る。	classi による確認テスト	①
第2回 0514	古代文明の成立	2	教科書 P5 を読む。 ワークシート P1 の()に適語を記入する。	classi による確認テスト 登校日 5/27 にワークシートを点検	② ③
第3回 0518	中華世界の統一 「中国の初期国家」 「春秋・戦国時代の変革」	3	教科書 P8 を読む。 ワークシート P2 の()に適語を記入する。	Classi による確認テスト 登校日 5/27 にワークシートを点検	① ②
第4回 0521	中華世界の統一 「秦漢帝国の形成」	4	教科書 P9 を読む。 ワークシート P3～P4 の()に適語を記入する。	Classi による確認テスト 登校日 5/27 にワークシートを点検	① ②
第5回 0525	東アジア世界の形成	5	教科書 P10 を読む。 ワークシート P5 の()に	Classi による確認テスト	①

	「中華世界の分裂 と朝鮮、日本」 「隋唐帝国と朝 鮮、日本」		適語を記入する。	登校日 5/27 にワーク シートを点検	②
第 6 回 0528	東アジア世界の形 成 「隋唐帝国と朝 鮮、日本」 「唐の衰退」	6	教科書 P11 を読む。 ワークシート P6 の()に 適語を記入する。	Classi による確認テス ト 次の登校日にワークシ ートを点検	① ③

1. 単元 古代文明の成立

東アジア世界 (1) 中華世界の統一 (2) 東アジア世界の形成
(3) 東アジア世界の展開

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識及び技能】 - 古代文明の成立や東アジア諸地域の歴史について、大まかな流れを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 - 古代文明の成立や東アジア諸地域の歴史の大まかな流れをたどることを通して、東アジア世界の歴史的特質について多面的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 - 学習計画を立てて実施し、主体的に取り組む。	【知識・技能】 ① 古代文明の成立や東アジア諸地域の歴史について、大まかな流れを理解できる。 【思考・判断・表現】 ② 古代文明の成立や東アジア諸地域の歴史の大まかな流れをたどることを通して、東アジア世界の歴史的特質について多面的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③ 学習計画を立てて実施し、主体的に取り組むことができる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回 0508	世界史への招待	1	NHK 高校講座世界史の第1回 「世界史への招待」を見る。	classi による確認テスト	①
第2回 0512	古代文明の成立	2	教科書 P5 を読む。 ワークシート P1 の()に適語を記入する。	classi による確認テスト 登校日 5/27 にワークシートを点検	② ③
第3回 0515	中華世界の統一 「中国の初期国家」 「春秋・戦国時代の変革」	3	教科書 P8 を読む。 ワークシート P2 の()に適語を記入する。	Classi による確認テスト 登校日 5/27 にワークシートを点検	① ②
第4回 0519	中華世界の統一 「秦漢帝国の形成」	4	教科書 P9 を読む。 ワークシート P3～P4 の()に適語を記入する。	Classi による確認テスト 登校日 5/27 にワークシートを点検	① ②
第5回 0522	東アジア世界の形成	5	教科書 P10 を読む。 ワークシート P5 の()に	Classi による確認テスト	①

	「中華世界の分裂 と朝鮮、日本」 「隋唐帝国と朝 鮮、日本」		適語を記入する。	登校日 5/27 にワーク シートを点検	②
第 6 回 0526.	東アジア世界の形 成 「隋唐帝国と朝 鮮、日本」 「唐の衰退」	6	教科書 P11 を読む。 ワークシート P6 の () に 適語を記入する。	Classi による確認テス ト 登校日 5/27 にワーク シートを点検	① ③
第 7 回 0529.	東アジア世界の展 開 「中国の分裂と北 宋による統一」 「東アジア世界の 再編成」	7	教科書 P12 を読む。 ワークシート P7 の () に 適語を記入する。	Classi による確認テス ト 次の登校日にワークシ ートを点検	② ③

1. 単元 数と式 （1）整式 （2）式の展開 （3）因数分解

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識及び技能】 ・ 整式の四則計算を理解する。 ・ 二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 既に学習した計算の方法と関連付けて、式を多面的に捉えたり目的に応じて適切に変形したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 計画を立て、実施し、取組を繰り返す。	【知識・技能】 ① 単項式、多項式、次数や係数を理解できる。 ② 整式の四則演算を理解できる。 ③ 乗法公式が理解できる。 ④ 乗法公式を使った因数分解が理解できる。 【思考・判断・表現】 ⑤ 既習の数や文字式の計算の方法と関連付けて、目的に応じて適切に変形したりできる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ⑥ 計画を立て実施し取組を繰り返すことができる。

4. 授業計画

※NHK高校講座の動画が視聴できない場合は、「学習メモ」または「文字と画像で見る」を閲覧する。

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回 5/7、8、	整式	1	教科書のP10～11を読む。（参考：NHK高校講座「整式」）	Classiによる振り返りアンケート	⑥
		2	教科書の練習1～4を解く。	登校日にノート提出	①
第2回 5/12、 13、14、 15、	整式の加法・減法・乗法	3	教科書のP12～13を読む。（参考：NHK高校講座「整式の加法と減法」）	Classiによる振り返りアンケート	⑥
		4	教科書の練習5、6を解く。	Classiによる確認テスト	②⑤
		5	教科書のP14～15を読む。（参考：NHK高校講座「整式の乗法」）	Classiによる振り返りアンケート	⑥
		6	教科書の練習8～10を解く。	登校日にノート提出	③⑤

第3回 5/18: 19:20: 21、	展開の公式 式の展開の工夫	7	NHK高校講座「乗法公式」 を視聴。また、テレビ(14:10 ~14:30)「乗法公式をもっと 知る」を視聴。	Classiによる振り返り アンケート	⑥
		8	教科書の練習11、12を解 く。	登校日にノート提出	③⑤
		9	教科書の練習13、14を解 く。	登校日にノート提出	③⑤
		10	教科書の練習15を解く。	Classiによる確認テス ト	③⑤
第4回 5/22: 25:26: 28:29、	因数分解	11	教科書のP20~21を読 む。(参考:NHK高校講座 「因数分解」)	Classiによる振り返り アンケート	⑥
		12	教科書の練習16、17を解 く。	登校日にノート提出	④⑤
		13	教科書のP21~22を読 む。(参考:NHK高校講座 「乗法公式を使った因数分 解」)	Classiによる振り返り アンケート	⑥
		14	教科書の練習18~20を解 く。	登校日にノート提出	④⑤
		15	Classiによる質問受付	Classiによる振り返り アンケート	⑥

高森高等学校 1 学年「化学基礎」シラバス（5 月分）

1. 単元 序編化学と人間生活

1 編 物質の構成

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識及び技能】 日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	【知識・技能】 1 純物質と混合物の違いが理解できる。 2 単体と化合物の違いが理解できる。 3 元素の確認法が理解できる。 4 状態変化と温度との関係が理解できる。 5 原子の大きさが理解できる。 7 身の回りの化学物質について理解できる。 【思考・判断・表現】 8 日常生活や実際の物質と関連付けて理解することができる。 9 授業評価アンケートによって自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 10 課題に主体的に取り組み、取り組んだ内容を記録し、表現し、提出することができる。

4. 授業計画

(1) 準備物

教科書、ノート（ルーズリーフは不可、専用のものをつくること。登校日等を集める可能性があります。）

(2) 確認テスト、授業評価アンケート

毎回ではありませんが、授業後等に Classi で配信しますので必ず回答すること。

(3) ノートの提出先

Classi コンテンツボックス＞2020 年度 1 年〇組 化学基礎 課題提出用＞日付フォルダ

(4) 写真の名称

6 桁の出席番号とする。例) 1 年 2 組 3 番 ➡ 010203

授業回	学習項目	学習内容	評価方法	評価規準
1 1 組 0508、 2 組 0507	教科書 序編 1 節、2 節	1 NHK 高校講座化学基礎「日常生活と化学のかかわり」を視聴する。 2 同学習メモを読む。 3 同理解度チェックを行う。 4 教科書の該当範囲を読む。 5 ノートに要点をまとめる。感想等を入れても良い。 6 携帯のカメラ機能等で写真を取り Classi コンテンツボックス内の該当日付フォルダにアップロードする。	ノート	7 8 9

2 1組 0512、 2組 0514、	教科書 1編1章 1節 物質の成分	1 NHK高校講座化学基礎「純物質と混合物」を視聴する。 2 同学習メモを読む。 3 同理解度チェックを行う。 4 教科書の該当範囲を読む。 5 ノートに要点をまとめる。感想等を入れても良い。 6 携帯のカメラ機能等で写真を取り Classi コンテンツボックス内の該当日付フォルダにアップロードする。	ノート	1 8 9
3 1組 0515、 2組 0518、	教科書 1編1章 3節	1 NHK高校講座化学基礎「物質の三態」を視聴する。 2 同学習メモを読む。 3 同理解度チェックを行う。 4 教科書の該当範囲を読む。 5 ノートに要点をまとめる。感想等を入れても良い。 6 携帯のカメラ機能等で写真を取り Classi コンテンツボックス内の該当日付フォルダにアップロードする。	ノート	4 8 9
4 1組 0519、 2組 0521、	教科書 1編1章 2節	1 NHK高校講座化学基礎「単体と化合物」を視聴する。 2 同学習メモを読む。 3 同理解度チェックを行う。 4 教科書の該当範囲を読む。 5 ノートに要点をまとめる。感想等を入れても良い。 6 携帯のカメラ機能等で写真を取り Classi コンテンツボックス内の該当日付フォルダにアップロードする。	ノート	2 8 9
5 1組 0522、 2組 0525、	教科書 1編1章 2節	1 NHK高校講座化学基礎「元素の確認」を視聴する。 2 同学習メモを読む。 3 同理解度チェックを行う。 4 教科書の該当範囲を読む。 5 ノートに要点をまとめる。感想等を入れても良い。 6 携帯のカメラ機能等で写真を取り Classi コンテンツボックス内の該当日付フォルダにアップロードする。	ノート	3 8 9
6 1組 0526、 2組 0528、	教科書 1編1章 1、2、 3節 振り返り 回	1 教科書の該当範囲をもう一度読み、確認する。 2 ノートの該当範囲を再点検する。 3 Classi で配信された確認テストを解く。 4 Classi で配信された授業評価アンケートに回答。	Classi による確認 テスト 授業評価 アンケート	2 8 9
7 1組 0529、 2組 なし	1編2章 1節	1 NHK高校講座化学基礎「原子」を視聴する。 2 同学習メモを読む。 3 同理解度チェックを行う。 4 教科書の該当範囲を読む。 5 ノートに要点をまとめる。感想等を入れても良い。 6 携帯のカメラ機能等で写真を取り Classi コンテンツボックス内の該当日付フォルダにアップロードする。	ノート	5 8 9

1. 単元 第1章 生物の特徴 第2節 エネルギーの代謝 第3節 光合成と呼吸

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識及び技能】 ATPの構造と役割、酵素のはたらき、光合成と呼吸の過程、ミトコンドリアと葉緑体の起源を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・細胞内における光合成や呼吸と、生命活動のエネルギーとの関連について考える。 ・酵素が日常生活で使われている例について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・計画的に学習に取り組み、自分の取り組みを振り返る。	【知識・技能】 ①ATPの構造と役割、酵素のはたらき、光合成と呼吸の過程、ミトコンドリアと葉緑体の起源に関する問いに答えることができる。 【思考・判断・表現】 ②細胞内における光合成や呼吸と、生命活動のエネルギーとの関連について考え、表現する。 ③酵素が日常生活で使われている例を見つけて実験を行い、レポートを作成する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ④計画的に学習に取り組み、振り返り、それを今後の学習に生かすことができる。

4. 授業計画

授業回 上：1-1 下：1-2	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価 規準
第1回 5/7、 5/12	オリエンテーション	1	・説明動画を見て、学習方法を理解する。		
第2回 5/12、 5/13、 第3回 5/14、 5/20	第2節 エネルギーの代謝 ①生命活動とエネルギー	2 3	・教科書 P.36～37 を読む。(参考：NHK 高校講座「3 生命活動を支える代謝」) ・ミニテストに取り組む。 ・まとめノート作成	Forms によるミニテスト Classi によるノート提出	① ④
第4回 5/19、 5/20、 第5回 5/21、 5/26	②代謝と酵素	4 5	・教科書 P.38～40 を読む。(参考：NHK 高校講座「4 代謝を進める酵素」) ・ミニテストに取り組む。 ・まとめノート作成	Forms によるミニテスト Classi によるノート提出	① ④

5/19

第 6 回 5/26_ —	②代謝と酵素	6	・酵素が日常生活で使われている例を見つけ、実験を行う。 ・レポート作成	登校日（5/27）にレポート提出 Forms による課題提出と振り返り	③
第 7 回 5/28_ —		7	・記述課題と振り返りを提出する。		②④

高森高等学校 1 学年「体育」シラバス（5 月分）

1. 単元 体づくり運動「実生活に生かす運動の計画」

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識及び運動】 自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立て取り組むことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 運動に自主的に取り組むとともに、健康・安全を確保することができる。	【知識・運動】 自己の体力に関する目標を設定し、目標に応じた運動の計画を立て取り組んでいる。また、新たな課題を発見し、目標を再設定している。 【思考・判断・表現】 自己の課題、それらを合理的に解決するための運動の取り組み方を他者にわかりやすく伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 体づくり運動に自主的に取り組むとともに、健康・安全を確保したりしている。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
1 5/12	体づくり運動「実生活に生かす運動の計画」	1	体調確認・脈拍計測 目標・内容の設定 運動の実践 体調確認・脈拍計測 反省・感想記入	ワークシート（コンテツボックスに提出）	知思主
2 5/18	体づくり運動「実生活に生かす運動の計画」	2	体調確認・脈拍計測 目標・内容の設定 運動の実践 体調確認・脈拍計測 反省・感想記入	ワークシート（コンテツボックスに提出）	知思主
3 5/21	体づくり運動「実生活に生かす運動の計画」	3	体調確認・脈拍計測 目標・内容の設定 運動の実践 体調確認・脈拍計測 反省・感想記入	ワークシート（コンテツボックスに提出）	知思主

4 5/25	体づくり運動「実生活に生かす運動の計画」	4	体調確認・脈拍計測 目標・内容の設定 運動の実践 体調確認・脈拍計測 反省・感想記入	ワークシート（コンテンツボックスに提出）	知思主
5 5/28	体づくり運動「実生活に生かす運動の計画」	5	体調確認・脈拍計測 目標・内容の設定 運動の実践 体調確認・脈拍計測 反省・感想記入	ワークシート（コンテンツボックスに提出）	知思主

高森高等学校 1 学年「体育」シラバス（5 月分）

1. 単元 体育理論「スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展」

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組むことができる。	【知識】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての問いに答えることができる。 【思考・判断・表現】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての事実や理念、課題を整理し他者に伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組んでいる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
1 5/7、 5/14	人間にとって「動く」とは何か	1	・NHK 高校講座「人間にとって「動く」とは何か」視聴 ・教科書 P116～117 を読む	ノート提出	主
		2	・ノート P106 を解く ・ノート P106 の「考えてみよう」を P107 に記入する	ノート提出	知思主
2 5/19	スポーツの始まりと変遷	3	・NHK 高校講座「スポーツの始まりと変遷」視聴 ・教科書 P118～121 を読む ・ノート P108 を解く ・ノート P108 の「考えてみよう」を P109 に記入する	ノート提出	知思主
3 5/26	文化としてスポーツ	4	・NHK 高校講座「文化としてスポーツ」視聴 ・教科書 P122～125 を読む ・ノート P110 を解く ・ノート P110 の「考えてみよう」を P111 に記入する	ノート提出	知思主

高森高等学校 1 学年 1 組「保健」シラバス (5 月分)

1. 単元 (1) 現代社会と健康「ア 健康の考え方」

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識】 健康の考え方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 健康の考え方に関わる事象や情報から課題を発見し、解決に向けて思考し判断するとともに、それらを説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の考え方についての学習に自主的に取り組むことができる。	【知識】 健康の考え方についての問いに答えることができる。 【思考・判断・表現】 健康の考え方についての事実や理念、課題を整理し説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康の考え方についての学習に自主的に取り組んでいる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
1 5/13	私たちの健康のすがた	1	・NHK 高校講座「私たちの健康のすがた」視聴 ・教科書 P6～7 を読む ・P2 の「考えてみよう」を P3 に記入する	ノート提出	知思主
2 5/20	健康のとらえ方	2	・NHK 高校講座「健康のとらえ方」視聴 ・教科書 P8～9 を読む ・P4 の「考えてみよう」を P5 に記入する	ノート提出	知思主

高森高等学校 1 学年 2 組「保健」シラバス (5 月分)

1. 単元 (1) 現代社会と健康「ア 健康の考え方」

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識】 健康の考え方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 健康の考え方に関わる事象や情報から課題を発見し、解決に向けて思考し判断するとともに、それらを説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の考え方についての学習に自主的に取り組むことができる。	【知識】 健康の考え方についての問いに答えることができる。 【思考・判断・表現】 健康の考え方についての事実や理念、課題を整理し説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康の考え方についての学習に自主的に取り組んでいる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
1 5/7	私たちの健康のすがた	1	・NHK 高校講座「私たちの健康のすがた」視聴 ・教科書 P6～7 を読む	ノート提出	主
2 5/14	私たちの健康のすがた	2	・P2 の「考えてみよう」を P3 に記入する	ノート提出	知思主
3 5/21	健康のとらえ方	3	・NHK 高校講座「健康のとらえ方」視聴 ・教科書 P8～9 を読む ・P4 の「考えてみよう」を P5 に記入する	ノート提出	知思主
4 5/28	健康と意思決定・行動選択	4	・NHK 高校講座「健康と意思決定・行動選択」視聴 ・教科書 P10～11 を読む ・P6 の「考えてみよう」を P7 に記入する	ノート提出	知思主

高森高等学校 1 学年「音楽」シラバス（5 月分）

1. 単元 （1）校歌 （2）西洋音楽

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識及び技能】 ・ 歌詞を暗記し、歌う。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 音楽から知覚したものと感知したことを関連づける鑑賞の姿勢を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 様々な音楽に対して興味を持ち、関わる姿勢を身に付ける。	【知識・技能】 ①校歌の歌詞を暗記している。 【思考・判断・表現】 ②自分の好きな音楽について根拠を明確に持ち、表現することができる。 ③知覚した音楽の特徴と、感知したことを結びつけながら聴くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ④作曲家について興味・関心を持ち、対象について主体的に調べている。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回 5/13	校歌	1	・ 曲を聴く。(Classi) ・ 歌詞を音読する。 ・ 曲に合わせて歌う。	プリントに歌詞の穴埋めを記入・提出させる。	①
第2回 5/18	好きな曲の紹介文	2	・ 好きな曲（ジャンル問わず）を1つ挙げ、その作品や作曲家、アーティスト、また、その魅力などについて紹介文を書く。	プリントに紹介文を記入・提出させる。	②
第3回 5/20	西洋音楽の作曲家	3	・ 教科書 p. 152～153 の作曲家から1人を選び、生涯や曲の特徴などについて調べる。	プリントに調べたことを記入・提出させる。	④
第4回 5/25	鑑賞	4	・ 第3回で調べた作曲家の作品の中から1曲を鑑賞する。 ・ 聴きとった音楽の特徴や感じたことを書く。	プリントに聴きとったことを記入・提出させる。	③

高森高等学校 1 学年「コミュニケーション英語Ⅰ」シラバス（5 月分）

1. 単元：“We are the World”を通して中学校英語（単語、表現、文法等）の基礎固め

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識及び技能】 中学の復習のため “We are the world” の基本単語や文法、重要表現の意味を理解し、リズムに合わせ、正確に発音し、歌うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 基礎固めのため “We are the world” に出てくる単語や文法、表現などを理解し、それらを使ってコミュニケーションできる。 【学びに向かう力、人間性等】 指定された動画を視聴し、その内容に興味や関心を示し、全体の意味を理解し、気持ちを込めて歌うことができる。	【知識・技能】 ① 中学の復習のため外国語の音声や語句、表現、文法などの知識について理解を深め、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ② 歌の概要や要点、詳細、意図などを的確に理解したり、適切に表現したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③ 外国の文化に対する理解を深め、その中で習得したものを歌うことで表現しようとしている。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回 5/7 5/8	We are the world 視聴と単語練習 (1) ※5/7.8のワークシートは5/11の登校日に配布するので、予めYouTubeでWe are the worldを検索して聴いておいて下さい。	1	USA for Africa の “We are the world” を YouTube で視聴し、歌詞の中の重要単語（1）の練習をする。	ワークシートの提出 再開後の授業で確認テストを行う。	① ③
		2	USA for Africa の “We are the world” を YouTube で視聴し、歌詞の中の重要単語（2）の練習をする。	ワークシートの提出 再開後の授業で確認テストを行う。	① ②
第2回 5/12 5/14	We are the world 視聴と単語練習 (2)	3	USA for Africa の “We are the world” を YouTube で視聴し、歌詞の中の重要単語（3）の練習をする。	ワークシートの提出 再開後の授業で確認テストを行う。	① ③
		4	USA for Africa の “We are the world” を YouTube で視聴し、歌詞の中の重要単語（4）の練習をする。	ワークシートの提出	①

			world”をYouTubeで視聴し、歌詞の中の重要単語（４）の練習をする。	再開後の授業で確認テストを行う。	②
第3回 5/15 5/19	We are the world 視聴とフレーズ練習	5	USA for Africaの“We are the world”をYouTubeで視聴し、歌詞の中のフレーズ（１）の練習をする。	ワークシートの提出 再開後の授業で確認テストを行う。	② ③
		6	USA for Africaの“We are the world”をYouTubeで視聴し、歌詞の中のフレーズ（２）の練習をする。	ワークシートの提出 再開後の授業で確認テストを行う。	③ ④
第4回 5/21 5/22	We are the world 視聴と内容理解	7	USA for Africaの“We are the world”をYouTubeで視聴し、全体的の内容を理解し、歌詞カードを見ながら実際に繰り返し歌ってみる。	ワークシートの提出 再開後の授業で確認テストを行う。	① ② ③
		8	USA for Africaの“We are the world”をYouTubeで視聴し、全体的の内容を理解し、歌詞カードを見ながら実際に繰り返し歌ってみる。	ワークシートの提出 再開後の授業で確認テストを行う。	① ② ③
第5回 5/26 5/28	We are the world 視聴と実践	9	USA for Africaの“We are the world”をYouTubeで視聴し、歌手たちの気持ちになって、なるべく歌詞カードを見ないで歌ってみる。	ワークシートの提出 再開後の授業で確認テストを行う。	② ③
		10	USA for Africaの“We are the world”をYouTubeで視聴し、歌手たちの気持ちになってなるべく歌詞カードを見ないで歌ってみる。	ワークシートの提出 再開後の授業で確認テストを行う。	④ ⑤
第6回 5/29		11	エリカ先生の英語での質問に答える。	Classiの配信	③

高森高等学校 1 学年「英語表現 I」シラバス (5 月分)

1. 単元: “We are the World” の構文を用いての基本的な表現練習

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識及び技能】 中学の復習のため “We are the world” の基本単語や文法、重要表現の意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 基礎固めのため “We are the world” に出てくる単語や文法、表現などを理解し、それらを使って自分のことを表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 指定された動画を視聴し、その内容に興味や関心を示し、全体の意味を理解し、クラスで歌うことができる。	【知識・技能】 ① 外国語の音声や語句、表現、文法などの知識について理解を深め、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ② 情報や考えなどの概要や要点、詳細、意図などを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③ 外国の文化に対する理解を深め、その中で習得したものを伝えようとしている。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回 5/13_5/18_	We are the world の視聴と重要表現を使つての演習 (1)	1	USA for Africa の “We are the world” を YouTube で視聴し、歌詞の中に出でる重要表現 (1) の演習をする。	ワークシートの提出 再開後の授業で確認テストを行う。	① ② ③
	Be 動詞 接続詞 when There are~	2	USA for Africa の “We are the world” を YouTube で視聴し、歌詞の中に出でる重要表現 (2) の演習をする。	ワークシートの提出 再開後の授業で確認テストを行う。	① ② ③
第2回 5/20_5/25_	We are the world の視聴と重要表現を使つての演習と応用	3	USA for Africa の “We are the world” を YouTube で視聴し、歌詞の中に出でる重要表現 (3) の演習と応用をする。	ワークシートの提出 再開後の授業で確認テストを行う。	① ② ③
	助動詞 must, can, will 現在進行形~ing	4	USA for Africa の “We are the world” を YouTube で視聴し、歌詞の中に出でる重要表現を応用して独自の英文を作る。	ワークシートの提出 再開後の授業で確認テストを行う。	① ② ③

1. 単元 青年期の自立と家族

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識及び技能】 ・生涯発達の視点を持ち、各ライフステージの特徴と課題を理解している ・家族・家庭の意義と役割について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・事例を通して家族関係の在り方について考える ・青年期をどのように生きるかについて具体的に考える 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の問題としてとらえ、生涯を見通して考える	【知識・技能】 ①生涯発達の視点を持ち、各ライフステージの特徴と課題を理解できる ②家族・家庭の意義と役割について理解できる 【思考・判断・表現】 ③事例を通して家族関係の在り方について考えることができる ④青年期をどのように生きるかについて具体的に考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ⑤自分の問題としてとらえ、生涯を見通して考えることができる

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回 5/13	人の一生とライフステージ	1	・教科書 P. 4～9 を読む。 ・ワークシートを解く ・学習ノート P. 11. 12 を解く	classi による確認テスト ワークシート・学習ノートの提出	① ④
第2回 5/18	現代の家族	2	・教科書 P. 10～13 を読む。 ・ワークシートを解く ・学習ノート P. 15～17 を解く	classi による確認テスト ワークシート・学習ノートの提出	②
第3回 5/20	家庭生活の成り立ち	3	・NHK 高校講座 「家族の役割ってなに」	classi による確認テスト ワークシート・学習ノートの提出	② ③
第4回 5/25	家族と社会	4	・学習ノート P. 18～19 を解く	ワークシート・学習ノートの提出	⑤

1. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価 基準
1 5/8	ZOOMでつながろう①	1	名簿順 1～9 番まで ZOOM でつなぐ。 10～18 番は未来手帳の整理		
2 5/15	ZOOMでつながろう②	2	名簿順 10～18 番まで ZOOM でつなぐ。 1～9 番は未来手帳の整理		
3 5/22	ZOOMでつながろう③	3	名簿順 1～9 番まで ZOOM でつなぐ。 10～18 番は未来手帳の整理		
4 5/29	ZOOMでつながろう④	4	名簿順 10～18 番まで ZOOM でつなぐ。 1～9 番は未来手帳の整理		

1. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価 規準
1 5/8	1 週間の振り返り ①	1	一週間の日程・課題を振り返り、感想を未来手帳に記入		
2 5/15	1 週間の振り返り ②	2	一週間の日程・課題を振り返り、感想を未来手帳に記入		
3 5/22	1 週間の振り返り ③	3	一週間の日程・課題を振り返り、感想を未来手帳に記入		
4 5/29	1 週間の振り返り ④	4	一週間の日程・課題を振り返り、感想を未来手帳に記入		

高森高等学校 1 学年「総合的な探究の時間」シラバス（5 月分）

1. 単元

「地域を見つめる」をテーマに、地域行政に対する関心を高める。また、「南郷谷町役場高森支所」として地域の抱える問題を洗い出し、グループでの課題解決学習を通して論理的思考力、判断力、コミュニケーション能力の基礎を構築する。

1 年

2. 単元の目標	3. 評価規準
【知識及び技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。	【知識・技能】 1 探究の意義や価値を理解できる。 【思考・判断・表現】 2 自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 3 探究に主体的・協働的に取り組むことができる。

4. 授業計画

授業回	学習項目	学習内容	評価方法	評価規準
1 0508	探究について1	1 NHK高校講座総合的な探究の時間「第1回あなたが人とつながることで何が生まれるか？」を視聴する。 2 同学習メモを見て理解を深める。 3 Classi で確認テストを解く。	Classi で配信される確認テストによる。	1 2 3
2 0515	探究について2	1 NHK高校講座総合的な探究の時間「第2回あなたが人とつながることで何が生まれるか？」を視聴する。 2 同学習メモを見て理解を深める。 3 Classi で確認テストを解く。	Classi で配信される確認テストによる。	1 2 3
3 0522	探究について3	1 NHK高校講座総合的な探究の時間「第3回あなたはどのように社会の役にたてるか～あんずさんの場合～」を視聴する。 2 同学習メモを見て理解を深める。	Classi で配信される確認テストによる。	1 2 3

		3 Classi で確認テストを解く。		
4 0529	探究について4	1 NHK 高校講座総合的な探究の時間「第4回あなたはどのように社会の役にたてるか～こっちゃんの場合～」を視聴する。 2 同学習メモを見て理解を深める。 3 Classi で確認テストを解く。	Classi で配信される確認テストによる。	1 2 3